

Cクイック金具の特長

- 従来のようにボルトを締めて固定をしないので、電動工具などの**締結道具が必要ありません**。作業の方には、重たい電動工具を片手で操る事から解放されます。
- 工具を使用しないので、**片手で全ての固定作業が終了**できます。高所では常に片手が空いているため、**作業者の安全確保**が出来ます。
- ボルト式にはない**外れ防止の「ロック機能」**を備えました。**緩み・ハズレ防止**と共に、固定した事の確認作業が簡単に行えるので、**締め付け忘れ防止**になります。
- 「1 アクションで固定」、「2 アクションでハズレ防止ロック」と**スピーディーに取り付ける**事が出来ます。従来のボルト式より**作業時間が30%~50%の短縮**ができます。(当社比較)
- 従来式では、ネジが利かなくなり固定金具が外れなくなってしまうケースがありますが、固定した状態で容易にロック解除ができない場合には、**強制的にロック解除**ができる機能を付けました。取り外しにくい時は、シノ1本で簡単に取り外す事が出来ます。

Cクイック金具の取り付け方

[取り付け方]

- 1、パイプ(φ48.6)にフラット型仮囲い鋼板を密着させ、鋼板側面の返し(取付部)に裏側より先端のフックを交互に引掛けます。
この時に**レバーを45°の位置**にするとスムーズに取り付ける事が出来ます。
- 2、レバーを**アームの中央に戻し出来るだけ前方に出して**から、レバーを倒します。レバーをパイプと平行になるまで倒す時に固いようであれば、正常に取り付けられていない可能性があります。**無理に倒すと故障や破損となります**ので、無理に倒さず1の操作からやり直して下さい。
- 3、レバーがスムーズに倒れてパイプと密着したら仮留めとなります。安全のためレバーの端を下に押してロックをかけます。ロックは、上下どちらにもかかりますが、**下方向へのロックを推奨**します。

[取り外し方]

レバーの**端を上げてロックを解除**して、**レバーを起こせば固定が解除**されます。交互にフックを外して、Cクイックを取り外して下さい。
ロックを解除しないで外そうとすると破損の要因となります。**ロックは、必ず解除してから取り外し**して下さい。

*仕様に関しては、変更する場合がございます。予めご了承下さい。



お求め・お問い合わせ先

製造元 **小林鋳螺株式会社**

TEL 048-935-1791

FAX 048-931-6573

Mail info@kobayashi-byora.co.jp